

物件状況等報告書(土地建物・土地用) [物件名: \_\_\_\_\_]

1. 売買物件の状況 (土地のみは①～⑦は記入不要)

売主は、売主が現在知っている売買物件の状況について、以下のとおり買主に説明いたします。  
 売買物件には経過年数に伴う変化や、通常使用による摩耗・損耗がありますのでご承知おきください。  
 ※売主が責任を負う瑕疵(欠陥や不具合のことをいいます。)の範囲は、売買契約書に記載されたとおりです。

① 雨漏り	ア. 現在まで雨漏りを発見していない。 イ. 過去に雨漏りがあった。箇所： 修理：(未・済) 昭和・平成 年 月頃 ウ. 現在雨漏りがある。箇所：
② シロアリの害	ア. 現在までシロアリの害を発見していない。 シロアリ予防工事：(未・済) 昭和・平成 年 月頃 イ. 過去にシロアリの害があった。箇所： シロアリの駆除：昭和・平成 年 月頃 被害箇所の修理：(未・済) 昭和・平成 年 月頃 ウ. 現在シロアリの害がある。箇所：
③ 腐蝕(発見していない・発見している)箇所： 状況：	
④ 給排水管(敷地内配管を含む)の故障(発見していない・発見している) 箇所・状況：	
⑤ 建物の傾き(発見していない・発見している)箇所： 状況：	
⑥ 増改築(無・有・不明) 昭和・平成 年 月頃 箇所： 増・改築に関わった建設業者名(業者名： _____ ・不明)	
⑦ 火災等の被害(無・有) 昭和・平成 年 月頃 箇所・状況：	
⑧ 境界、越境について 取決め書(無・有) 紛争(無・有) ● 境界標の有無(全部有り・一部無し・全部無し) 境界標がない箇所・状況： ● 越境(無・有) 場所・状況： 引継事項：	
⑨ 配管の状況 ● 第三者敷地の利用(無・有)(給水管・排水管・ガス管) ● 第三者の配管埋設(無・有)(給水管・排水管・ガス管) 箇所・状況：	
⑩ 地盤の沈下、軟弱等(発見していない・発見している)状況：	
⑪ 敷地内残存物等(無・有)種類：(旧建物基礎・建築廃材・浄化槽・井戸・ _____ ) 場所：	
⑫ 土壌汚染等に関する情報(無・有) (土壌汚染の有無またはその可能性、過去の土地・建物所有者と利用状況、周辺の土地の過去及び現在の利用状況等) 概要：	
⑬ 浸水等の被害(無・有) 昭和・平成 年 月頃 程度：	

⑭ 近隣の建築計画(知らない・知っている) 概要：
⑮ 騒音・振動・臭気等(無・有) 状況：
⑯ 電波障害(無・有) 程度：
⑰ 周辺環境に影響を及ぼすと思われる施設等(一般的な観点から気になるとと思われるもの)(知らない・知っている)
⑱ 近隣との申し合わせ事項等
⑲ その他

2. 売買物件に関する資料等 (土地のみの場合は①～⑦は記入不要)

① 新築時の設計図書等の資料(無・有) 資料の買主への引渡し(する・しない) 資料名： 分譲業者(業者名： _____ ・無) 施工業者(業者名： _____ )
② 増改築・修繕の履歴に関する資料(無・有) 資料の買主への引渡し(する・しない)
③ 建物の石綿の使用の有無の調査に関する資料(無・有) 資料の買主への引渡し(する・しない) 資料名：
④ 今回の売買にあたり実施する建物の耐震診断結果(無・有) ※耐震基準適合検査報告書は買主に引渡します。 資料名：耐震基準適合検査報告書・
⑤ 上記④以外の建物の耐震診断結果の有無(無・有) 資料の買主への引渡し(する・しない) 資料名：住宅性能評価書・耐震基準適合証明書・建築物の耐震診断結果報告書・
⑥ 住宅性能評価等に関する資料(無・有) 資料の買主への引渡し(する・しない) 資料名：設計住宅性能評価書・建設住宅性能評価書・既存住宅性能評価書・ ※住宅性能評価書の記載内容は検査(評価)時の状態のものであり、売主はその性能を保証するものではありません。
⑦ 今回の売買にあたり実施する建物検査の報告書(無・有) ※建物検査報告書は買主に引渡します。
⑧ 前所有者から引き継いだ資料(無・有： _____ )
⑨ 売買物件取得の時に関わった不動産流通業者等(業者名： _____ ・無)
備考
※浄化槽業者連絡先 会社名： _____ TEL： _____
※プロパンガス業者連絡先 会社名： _____ TEL： _____
※ゴミ、特に定めのない不用品家具、物品等は売主にて処分します。

平成 年 月 日付不動産売買契約に基づき、売主は、売買物件等の状況を買主に説明し、買主は説明を受けました。

平成 年 月 日

<売主>

<買主>

氏名

印

氏名

印

本書は、国土交通省の「宅地建物取引業法の解釈・運用の考え方について」(ガイドライン)を参考にして  
 社団法人不動産流通経営協会(FRK)が作成した標準書式です。

(買主様用)